

庁 議 報 告 事 項

開催日：令和7年3月3日(月)

1 桑名市長から

- 明日から3月議会が始まります。来年度予算に関して、厳しい財政状況の中でも、子育てや教育関連、また南海トラフ地震等の災害対策や学校の安全など命に関わる施策にしっかりと予算を確保するとともに、NHK連続テレビ小説「あんぱん」の追い風を受けた観光・商業振興施策にも予算を確保しました。次世代につないでいくため、高知市が生まれ変わろうとしていることを感じてもらえる予算編成としたことを市民の皆様に説明していきたいと思います。
- 先週土曜日から、土佐の「おきゃく」2025が開幕し、オープニングイベントに私も参加しましたが、オープンから大勢の方々が来場され、街で人が動き出したことを感じました。来週も「おきゃく」は開催されますし、さらに翌週には「おまち多目的広場」のオープンなど様々なイベントが続きます。街の雰囲気が変わってきたと感じていただき、またそれを施策に反映していきたいと思います。
- 職員が休日問わず様々な行事に従事、また自発的に参加していることに感謝しています。
- 先週、江ノ口地域のコミュニティ計画完成について報告を受けましたが、地域の方々と職員がともに取り組んだことが感じられるものでした。日頃から、職員が地域とのつながりを構築していることに感謝します。

2 弘瀬副市長から

- 先月28日に、酒気帯び運転をした職員に対し停職1か月の懲戒処分を行いました。公務員は法令に基づいて仕事をしています。昨年の道路交通法改正は自転車事故増加を受けたもので、飲酒運転など法に違反する行為をしないのは当然のことであり、行動は自らコントロールできるはずです。年度末・年度初めは飲酒の機会が増えると思いますが、改めて、服務規律の確保、法令遵守を徹底してください。

3 神谷副市長から

- 先週金曜日に、つながろう下知事業という地域内連携協議会のイベントに参加しました。この日の内容は、地域で活躍している方から持ち回りで話を聞き、また、地域活動を頑張っている方を地域内で表彰するというものでした。オリジナルの取組を地域の方々が自発的、積極的にされており、心強く感じました。また地域コミュニティ推進課をはじめ地援隊の職員が、日頃から親身になって、地域の方々との関係づくりから始まり、地域活動を一生懸命行っていることに感銘を受けました。

4 各部局から

- 部局報告事項
職員等の書類送検について
- 審議状況報告
・ 建設環境常任委員会

(口頭：教育委員会)

(都市建設部)